

学習評価・評定について（通常学級）

1 学習指導要領の改訂について

令和3年度の学習指導要領の改訂において、全ての教科等の目標及び内容が、「知識及び技能」、「思考力、判断力、表現力等」、「学びに向かう力、人間性等」の育成を目指す資質・能力の三つの柱で再整理されました。

各教科における評価は、学習指導要領に示された各教科の目標や内容に照らし、上記の三つの柱に合わせて学習状況の評価します。

2 評価・評定の方法

評価

観点別評価「知識・技能」、「思考・判断・表現」、「主体的に学習に取り組む態度」の3観点について達成率を出し、「観点」ごとに3段階（A、B、C）で観点別評価を行います。



評定

観点別評価を総括し、5段階（5～1）で評定を出します。

3 観点別評価及び評定の決定における達成基準

観点別学習状況の評価			評 定		
十分満足できる	A	80%以上	特に程度の高いもの	5	90%以上
			十分満足できる	4	90%未満 80%以上
おおむね満足できる	B	80%未満 50%以上	おおむね満足できる	3	80%未満 50%以上
努力を要する	C	50%未満	努力を要する	2	50%未満 20%以上
			一層努力を要する	1	20%未満

4 その他

① 評価・評定

・ 教科：上記の通り、観点別評価はABCで、評定は1～5で示します。また、1・2・3学期と学年の評価・評定を出します。

（学年の評価評定は、1年間を通した評定として指導要録に記載）

- ・ 総合的な学習の時間：学習の状況を記述で示します。
- ・ 特別な教科道徳：学習の状況を記述で示します。

② 観点別学習状況の評価（ABC）については幅がありますので、すべての観点がAであっても評定が「5」ではなく「4」になることがあります。

③ 3年生の評価・評定について

- ・ 3年生の2学期の評価・評定は1学期、2学期を合わせた累積の評価・評定となります。
- ・ 3年生の3学期の評価・評定は1学期、2学期、3学期を合わせた1年間の評価・評定になります。そのため3学期の評価・評定は学年の評価・評定と同じになるため、記載しません。

④ 定期考査の実施について

- ・ 1学期考査、2学期考査、学年末考査（3学期）の計3回行います。